

令和5年度

商工振興課・産業振興課

各チャレンジ支援事業のお知らせ

町では、町民の皆さんが取り組む新たな農業技術の習得や新規栽培、商品開発、国内外への販路拡大、にんにく栽培におけるイモグサレセンチュウ等の病害虫被害の軽減及び撲滅に考えられる対策について支援を行います。地域が持つ個性や環境などを生かして、創意工夫にあふれる活動の応募をお待ちしております。

【下半期募集期間】令和5年10月～令和6年1月末まで

事業名	応募資格・要件	補助率	補助上限額	担当課
6次産業化チャレンジ (商品開発・商品改善)	町内に住所を有する個人及びグループ	申請1件につき、補助対象経費の10/10以内	15万円	商工振興課 6次産業戦略推進G
ご当地商品開発 (地域食材を活用した弁当開発など)	町内に住所を有す惣菜などを製造している農業者や個人の方			
ビジネスチャレンジ (商品開発・改善) (★観光客をターゲットにしたお土産開発) (★高度な技術習得)	町内に法人登記または事業所を有する商工業者			
国内やオンラインの商談会などへの参加等	申請1件につき、補助対象経費の1/2以内	15万円		
国外の商談会などへの参加等		40万円		
農業チャレンジ	【変更点】 町内に住所を有する農業者及びグループ	申請1件につき、補助対象経費の10/10以内	15万円	産業振興課 1次産業戦略推進G
病害虫対策チャレンジ	町内に住所を有する個人農業者、農業者が組織する団体			

申請書類	①「申請書」に「必要関係書類」を添えて役場商工振興課・産業振興課へ提出して下さい。(申請書は、担当課でお渡しします。) ②申請された事業計画は、書類審査等のうえ決定いたします。
------	---

【問合せ先】
 田子町役場 商工振興課 TEL:0179-23-0153
 産業振興課 TEL:0179-20-7115



【参考】活用事業例（こちらにない活動内容についてもご相談に応じます。）

チャレンジ	補助の分類	補助内容	備考
6次産業化チャレンジ	新商品開発	農園産ブルーベリー・カシスを使用したサイダーの開発	個人
		町内産アピオスを活用したアピオス焼酎の開発	個人
		田子町産ガーリックパウダーを使用した「バクテースパイス」の開発	個人
		にんにく・黒にんにくを使用したドレッシングの開発	個人
	商品改善	まめしとぎの冷凍販売に向けたパッケージングの変更	個人
		新たな表示法に対応したパッケージの変更	個人
ご当地商品開発	田子豚を活用したお弁当(丼)の開発	個人	
ビジネスチャレンジ	新商品開発	にんにく加工品新規開発事業(カレー及びパスタソース)	個人事業者
		田子町新ご当地グッズ商品化に向けての試作とテスト販売	個人事業者
	国内外の商談会などへの参加	首都圏で開催される商談会へ参加し、自社商品のPR	個人事業者
農業チャレンジ	新規作物の栽培	おばけかぼちゃの生産	グループ等
		赤しその栽培・加工(塩漬け)	グループ等
	農業技術の習得	立枯予防剤を活用した葉たばこ栽培	グループ等
	農作物栽培における簡易な鳥獣対策	(例)農作物の栽培に対する鳥獣対策として侵入防止柵の設置	個人グループ
病害虫対策チャレンジ	病害虫対策	土壌燻蒸等の消毒に頼らない技術及び農薬に頼らない技術の習得	グループ等
		葉たばこ後作の緑肥作物として、くん蒸作物の作付け	グループ等
		籾殻くん炭を使用した総合的なイモグサレセンチュウ対策	グループ等

※各事業の詳細については、それぞれの担当グループでご相談に応じます。

補助事業活用例

○6次産業化チャレンジ活用例

- アピオス焼酎の開発
- にんにくを使用したドレッシング開発



- 田子町産ガーリックパウダーを使用した「バクテースパイス」の開発



- 自社商品のパッケージの作成



○ビジネスチャレンジ活用例

- 会社のオリジナルデザインの作成
- にんにくを使用した加工品の商品開発



○農業チャレンジ事業活用例

- くり新品種「ぼろたん」の栽培
- 赤しその栽培・加工（塩漬け）



- 農作物の栽培に対する鳥獣対策として侵入防止柵の設置



※写真はイメージです。

電気柵の補助はできませんので、補助の詳細については産業振興課までお問い合わせ下さい。

○病害虫対策チャレンジ活用例

- 微生物資材及び有機肥料活用による総合的な防除対策
- 籾殻くん炭による病害虫対策

